

DX推進計画 用語集

- 1 ページ -

AI (Artificial Intelligence の略)

人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現、及び人工的な方法により実現したそれら機能の活用に関する技術「人工知能」のこと

- 5 ページ -

デジタル人材

デジタル技術に関する知識を有し、自社や顧客に対してデジタルによる業務やサービスの推進や牽引ができる人材のこと

CDO補佐官

DXの推進、マネジメントを主導するCDO (Chief Digital Officer : デジタル最高責任者) を専門的見地から補佐する役割を担う人物のこと

移輸入 (移輸出)

市外で生産された商品を市内に購入してくること (反対に、市内で生産された商品が市外へ販売されることを「移輸出」という)

イノベーション

モノや仕組み、サービス、組織、ビジネスモデルなどに新たな考え方や技術を取入れて価値を生み出し、社会にインパクトのある変革、刷新をもたらすこと

- 6 ページ -

デジタルデバイド

インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差のこと

- 7 ページ -

ローコードツール

コンピュータ言語の知識がなくても簡単にシステム開発できるソフトウェアのこと

アプリ (Application Software の略)

パソコンやサーバー等を動かす基本ソフト (OS) 上で動作し、メールや表計算、画像編集、Web 閲覧、ゲームなど目的に応じて使用するソフトウェアのこと

e L T A X (electronic Local TAX の略)

地方税ポータルシステムの呼称。地方税における手続をインターネットを利用して電子的に行えるシステムのこと

A R (Augmented Reality の略)

目の前にある世界を仮想的に拡張する技術「拡張現実」のこと

V R (Virtual Reality の略)

限りなく実体験に近い体験ができる技術「仮想現実」のこと

S N S (Social Networking Service の略)

参加者が共通の興味、知人等をもとに様々な交流を図ることができる個人間の交流を支援するサービスのこと

情報アクセシビリティ

あらゆる利用者が、パソコンやW e b ページなどの情報資源を不自由なく利用できるような「利用のしやすさ」のこと

R P A (Robotic Process Automation の略)

これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアロボットにより自動化すること

生成A I

学習データから文章や画像などを生み出すことができるA I (「人工知能」) のこと

S a a S (Software as a Service の略)

ソフトウェアをインターネット経由で提供するサービスのこと

デジタルマーケットプレイス

デジタル庁が運営し、地方公共団体がデジタルサービス等を調達しやすくするプラットフォームのこと。多様なベンダーがサービスを登録し、その中から行政機関が必要なサービスを検索・選定し、簡易的に調達できるようになる

システム標準化・共通化

地方公共団体の基幹業務システムについて、ガバメントクラウド上に構築された標準準拠システムに移行すること

テレワーク

I C Tを活用したサテライト勤務、モバイル勤務、在宅勤務など、場所や時間を有効に活用できる柔軟な働き方のこと

BYOD (Bring Your Own Device の略)

従業員が私的に保有する情報機器（パソコンや携帯端末など）を職場で業務に使用すること

オープンデータ

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、誰もがインターネット等を通じて容易に利用できるよう、営利、非営利を問わず二次利用可能なルールが適用され、かつ機械判読に適し、無償で利用できる形により公開されたデータのこと

ビッグデータ

ボリュームが膨大でかつ構造が複雑であるが、そのデータ間の関係性などを分析することで新たな価値を生み出す可能性のあるデータ群のこと（SNSのテキストデータ・画像、携帯電話・スマートフォンが発信する位置情報、センサーが読み取ったデータなど）

EBPM (Evidence-Based Policy Making)

データ等の合理的根拠（エビデンス）に基づき、より実効性の高い政策立案を行うこと

GIS (Geographic Information System の略)

地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示するシステムのこと

デジタルアーカイブ

様々な資料をデジタルデータとして保存すること

サイバーセキュリティ

コンピュータやネットワーク、データなどの情報資産を、電子的な攻撃や犯罪から保護するための技術や対策のこと

ネットワーク三層分離

地方公共団体における情報セキュリティ対策の一つとして、ネットワークを「個人番号利用事務系」「L G W A N 接続系」「インターネット接続系」の三層に分けること

ゼロトラストアーキテクチャ

全てのネットワークを信頼せず、アクセスを厳格に認証・検証し、リスクを最小限に抑えるセキュリティ対策のこと

ICT (Information and Communication Technology の略)

ネットワーク通信による情報の共有が念頭に置かれた表現で、情報や通信に関連する技術の総称のこと

ICT-BCP (ICT-Business Continuity Plan の略)

ICT部門において、災害や緊急事態が発生した際に業務を継続するため、予め策定しておく計画のこと

情報セキュリティポリシー

組織における情報資産のセキュリティ対策について、総合的、体系的かつ具体的にまとめた基本方針・行動指針のこと

情報リテラシー

情報を正しく理解し、適切に活用する能力のこと

リスキリング

新しい職務や役割に対応するために、既存のスキルを再学習したり、新しいスキルを身につけたりすること

5G／6G (5th Generation／6th Generation の略)

「超高速」「超低遅延」「多数同時接続」といった特長を有する第5世代・第6世代移動通信システムのこと

スマート農林畜産業

ロボットによる作業の自動化やドローンによる地理情報の把握、センサーによるデータの活用分析など、ICT技術を活用して省力化や精密化、高品質化などを推進する新たな農林畜産業のこと

- 9 ページ -

セキュリティインシデント

不正アクセス、データ漏えい、ウイルス感染など情報システムやネットワークの安全を脅かす事象のこと